

評価項目	実績 (H19)	目標 (H23)	改善方針
1 資料の収集・保存・提供			
(1) 資料の収集・保存に関する指標			
① 人口千人当たりの所蔵資料数	517冊	613冊	選書方針に基づき、市町村立図書館等で蔵書しにくいレファレンス資料等も含め様々な分野の資料について、寄贈等を合わせ年間26,500冊を目指して収集し、蔵書の充実を図る。
② 人口千人当たりの受入資料数	19冊	19冊	
(2) 提供（利用者）に関する指標			
① 人口千人当たりの利用者数	288人	299人	来館者サービスの充実に努めるとともに、オンライン貸出サービスなど、非来館者向けサービスの充実及びサービス内容のPR強化を図る。
② 人口千人当たりの貸出者数	79人	82人	
③ 人口千人当たりの貸出資料数	241冊	249冊	広報紙等を活用し、サービス内容のPR強化に努める。 また、利用者の意見・要望を基に、引き続きサービスの充実に努める。
④ オンライン貸出サービスの周知度	利用者 52%	利用者 57%	
	非利用者 34%	非利用者 37%	
⑤ オンライン貸出サービス貸出資料数	8,754冊	10,000冊	
⑥ オンライン貸出サービスについての満足度	92%	92%	広報紙等を活用し、サービス内容のPR強化に努める。
⑦ アウトリーチサービス貸出件数、資料数（個人）	件数 282件 冊数 1,119冊	件数 300件 冊数 1,170冊	
⑧ アウトリーチサービス貸出件数、資料数（学校）	件数 8件 冊数 394冊	件数 10件 冊数 500冊	県内の特別支援学校に対し、引き続き利用を促す。
(3) 児童サービスに関する指標			
① 人口千人当たりの所蔵資料数	36冊	43冊	選書方針に基づき、年間2,000冊を目指して収集し、蔵書の充実を図る。
② 人口千人当たりの受入資料数	2冊	2冊	
③ 人口千人当たりの貸出者数	15人	16人	学校等との連携の下、子どもの読書活動の推進のため、利用促進を図る。
④ 人口千人当たりの貸出資料数	54冊	57冊	
⑤ おはなし会等のイベントへの参加者数	1,111人	1,166人	企画内容の充実を図るとともに、PR強化に努める。
⑥ 巡回図書セット貸出の利用館数	20館	24館	県内公共図書館間の協力体制の下、サービス内容の充実とPR強化に努める。
⑦ 巡回図書セットの貸出資料数	18,420冊	20,000冊	
⑧ 巡回図書セット貸出についての満足度	89%	90%	
(4) 図書館満足度			
① 所蔵資料についての満足度	本 76% 雑誌 65%	本 80% 雑誌 70%	利用者の意見・要望を今後の選書の参考とするとともに、県民の多様なニーズに対応する役割を担う県立図書館として、選書方針に基づき幅広い分野の蔵書の充実を図る。
② 職員の対応についての満足度	83%	90%	接遇に関する研修の機会を増やすなどし、来館者サービスの向上に努める。
2 図書館間の相互協力			
(1) 相互協力・支援に関する指標			
① 相互貸借の利用館数	38館	40館	会議や研修会等におけるPR強化を図り、利用を促すとともに、引き続きサービス内容の充実を図る。
② 相互貸借資料数（貸出）	6,492冊	6,572冊	
③ 相互貸借についての満足度	100%	100%	
④ 一括貸出の利用館数	20館	24館	会議や研修会等におけるPR強化を図り、利用を促す。 また、利用者の意見・要望を今後の選書の参考とするとともに、蔵書の充実に努める。
⑤ 一括貸出資料数	35,184冊	40,000冊	
⑥ 一括貸出についての満足度	88%	90%	会議や研修会等において、参加館の蔵書検索システムの整備等について働きかけるとともに、Applinsの利用を促す。 また、市町村立図書館等の意見・要望を踏まえ、引き続きシステムの充実に努める。
⑦ Applins（青森県図書館情報ネットワークシステム）へのデータ提供館数	17館	20館	
⑧ Applins（青森県図書館情報ネットワークシステム）の利用度	88%	100%	
⑨ Applins（青森県図書館情報ネットワークシステム）についての満足度	97%	97%	学校図書館関係者も受講対象に加えるとともに、研修に関する意見・要望を踏まえ、研修体系・内容の充実に努める。
⑩ 市町村職員研修等の参加者数	176人	200人	
⑪ 市町村職員研修等の体系についての満足度	79%	85%	会議や研修会等におけるPR強化を図り、利用を促すとともに、引き続きサービス内容の充実を図る。
⑫ 巡回訪問の利用館数	10館	14館	
⑬ 巡回訪問についての満足度	84%	90%	会議や研修会等におけるPR強化を図り、利用を促す。 また、研修会への派遣等により、引き続き職員のスキルアップを図る。
⑭ 協力レファレンスの利用度	60%	70%	
⑮ 協力レファレンス件数	78件	100件	
⑯ 協力レファレンスについての満足度	100%	100%	

青森県立図書館評価指標一覧

評価項目		実績 (H19)	目標 (H23)	改善方策
3 学習・調査研究の援助				
(1) レファレンスに関する指標				
① レファレンスの周知度	利用者	36%	70%	レファレンスについてのPR強化に努めるとともに、より利用しやすい環境となるよう、整備を進める。 また、研修会への派遣等により、引き続き職員のスキルアップを図る。
	非利用者	21%	30%	
	件数	2,036件	2,200件	
② レファレンス件数		2,036件	2,200件	
③ レファレンスについての満足度		86%	90%	
(2) 情報発信に関する指標				
① ホームページの利用率	利用者	40%	50%	ホームページを活用した広報紙の内容充実を図るとともに、その時々のあるべき情報や、パスファインダー（特定のテーマに関する文献、情報の探し方・調べ方を案内）を掲載するなどして、役に立つホームページを目指す。
	非利用者	16%	20%	
② ホームページのアクセス件数		149,103件	160,000件	
③ ホームページについての満足度		58%	70%	
④ 報道機関への情報提供件数		39件	40件	様々な機会を捉え、情報を積極的に発信し、「身近な図書館」、「役に立つ図書館」をPRする。
⑤ 新聞、テレビ等の報道件数		16件	20件	
(3) 学習の場の提供に関する指標				
① インターンシップ等実習の受入件数		6件	8件	学校へのPR強化を図るとともに、受け入れ体制の充実に努める。
② 社会見学等の受入件数		17件	20件	
4 地域文化資料の収集・保存・提供				
(1) 郷土資料の収集・保存に関する指標				
① 人口千人当たりの所蔵資料数		81冊	105冊	郷土資料、県内行政資料や県内出版物について、寄贈等を積極的に働きかけ、年間7,000冊を目指して収集し、蔵書の充実を図る。
② 人口千人当たりの受入資料数		4冊	5冊	
(2) 郷土資料の提供に関する指標				
① 人口千人当たりの貸出者数		5人	5人	郷土資料に対する興味・関心を引き出す取組みを行うとともに、より利用しやすい環境となるよう、整備を進める。
② 人口千人当たりの貸出資料数		10冊	11冊	
(3) 郷土資料に係るレファレンスに関する指標				
① レファレンス件数		559件	600件	レファレンスについてのPR強化に努めるとともに、より利用しやすい環境となるよう整備を進める。 また、研修会への派遣等により、引き続き職員のスキルアップを図る。
5 地域を支える情報拠点としての機能強化				
(1) 産業支援サービスに関する指標				
① 産業支援サービスの周知度	利用者	27%	50%	継続的にPRを行うとともに、関連資料の整備に努める。 また、研修会への派遣等により、職員のスキルアップを図る。
	非利用者	9%	20%	
② 産業支援レファレンス利用件数		63件	100件	
③ 産業支援コーナー利用件数		3,617件	4,000件	
④ 産業支援サービスについての満足度		65%	75%	
⑤ オーダーメイドリスト提供部数		835部	1,000部	各種産業関連団体等との連携を強化し、創業・起業セミナー等でのオーダーメイドリストの提供に努める。
(2) 行政支援サービスに関する指標				
① 行政支援レファレンス利用件数		171件	200件	継続的にPRを行うとともに、県が主催するセミナー等でのオーダーメイドリストの提供、圖書の展示・貸出を積極的に展開する。 また、研修会への派遣等により、職員のスキルアップを図る。
② 貸出資料数		312冊	800冊	
③ オーダーメイドリスト提供部数		1,070部	2,000部	
④ 集會室等の利用件数		2件	24件	
(3) 大学との連携に関する指標				
① 横断検索システム参加学校数		0校	8校	県内の大学等との連携を強化し、大学も含めた横断検索システムの整備を進める。
② 図書館での公開講座の開催件数		0件	7件	県内の大学等との連携を強化し、県立図書館を会場とした公開講座の開催を進める。

(注) 実績欄の満足度・周知度・利用率については、平成20年度に実施した利用者等アンケート調査に基づいた数値である。